

取組分類	取組項目	計画内容	実施年度	平成28年度 目標	平成28年度 取組状況（中間）	平成28年度 取組結果	内部 評価	実施課	外部 評価	コメント	
【第一の柱】 「医療スタッフの 人材確保と育成」	医師の増員	常勤医師の増員	平成27年度～ 平成30年度	常勤医2名増員	平成28年10月1日常勤医師70人 昨年度末に比べて、常勤医3名の増員			病院総務課			
		初期臨床研修医の受入枠の 拡充	平成27年度	初期研修医1名以上 確保	平成28年4月初期研修医3名を受入 平成29年度初期研修医の受入を目指 して調整中			教育研修・病 院事業管理室			
		指導医及び専門医の資格維 持及び取得の支援	平成27年度～	指導医・専門医の 資格取得・更新	各学会・研修会等への参加の支援 62名 延117件			教育研修・病 院事業管理室			
		医学生修学資金貸与制度の 創設	平成27年度	平成27年度制度創 設 平成28年度貸与人数 新規 4名	平成28年9月末現在貸与人数 継続 3名 新規 6名			教育研修・病 院事業管理室			
		医師の研究・技術向上の 支援	医師教育研究制度を活用し 関連医局で医療技術の知識 や技術の習得	平成27年度～	研究制度の活用 昨年度（29回）以上 の活用	制度活用 延19回			病院総務課		
		シミュレーション機器の購 入・充実を図る。	若手医師の医療技術向上のため、気道確保・気 管挿管トレーニング、縫合・穿刺手技、内視鏡手 術実習などのシミュレーション機器の購入・充実 を図る。	平成27年度	平成27年度整備終 了				教育研修・病 院事業管理室		
		医師事務作業補助者（医療 秘書）を5名程度増員	医師業務の負担軽減を図るとともに、医師が治 療行為に専念できる体制を整えるため、医師事務 作業補助者（医療秘書）を5名程度増員し、20対 1配置を目標に確保・育成していく。	平成27年度～ 平成30年度	医師事務作業補助 者の増員	平成28年4月現在 23人 25:1体制 平成28年9月現在 23人 25:1体制			医事課		
		リクルート活動の強化	関連医局との連携強化	平成27年度～	市長同行による医 局訪問	5大学 延べ9回実施 うち市長同行 2大学 延べ2回実 施			教育研修・病 院事業管理室		
			幅広い人材募集・確保	平成27年度～	紹介件数 10件 採用 1名以上	5社の斡旋会社と契約締結 紹介件数 3件 うち、1名の採用内定			教育研修・病 院事業管理室		
		組織の設置	教育研修・病院事業管理室 の設置	平成27年度	平成27年度設置済				教育研修・病 院事業管理室 病院総務課		
	女性医師・看護師等の 就労支援と離職防止	院内保育所の機能充実策の 検討	平成27年度～	利用者増加への対 応策の検討及び実 施	施設改修、保育体制の強化等、対応 策を検討中			病院総務課			

取組分類	取組項目	計画内容	実施年度	平成28年度 目標	平成28年度 取組状況（中間）	平成28年度 取組結果	内部 評価	実施課	外部 評価	コメント
	職場環境改善に関するアンケートの実施	看護職員に対して職場環境改善に関するアンケートを、退職予定者には退職理由のアンケートを行い、現状把握をしたうえで、勤務体制や処遇改善等の離職防止改善策を検討し、離職率を10%以下に抑える。	平成27年度～	離職率10%以下	全職員を対象に職員満足度調査を実施			看護部 教育研修・病院事業管理室		
	離職した看護師への声かけ	離職した看護師に対し積極的に声かけをおこない、再就職を促すとともに、勤務時間の自由がきくパート看護師の確保を進めていく。	平成27年度～	離職した看護師への働きかけの拡充	・当院退職3～5年の看護師（約40人）に再就職案内 ・県看護協会主催の合同就職相談会に参加			看護部 教育研修・病院事業管理室		
	看護職員の負担軽減	看護職員の負担軽減のために、看護補助員の業務を明確化するとともに、継続的に増員を図る。	平成27年度～	看護補助員の増員及び適正な配置数の検証	ハローワークへの求人登録や、就職情報誌や当院HPへの募集掲載 平成28年9月末45名 （平成28年3月末40名） 平成28年4月以降、採用8、退職3			病院総務課		
病棟薬剤師の配置	病棟薬剤師の配置	薬物療法の高度化が進み、医療の質の向上や医療安全の観点から病棟薬剤師の配置が必要となっている。入院患者への服薬指導や処方薬管理の充実を図り、副作用発見、服薬に関連した事故防止、医師・看護師の負担軽減のために、平成27年4月から各フロア1名、計5名の病棟薬剤師を配置を目指していく。	平成27年度～	病棟薬剤師5名の配置	採用試験3回実施 平成29年度採用予定者2名確保 今後も引き続き採用試験を実施予定 ※採用試験応募の年齢要件を40歳から45歳に引上げ			病院総務課		
リハビリテーションスタッフの増員	リハビリテーションスタッフの増員	平成27年4月に、回復期リハビリテーション病棟の機能強化、急性期リハビリテーションの拡充、及び地域包括ケア病棟の設置に必要なリハビリテーションスタッフを6名増員する。	平成27年度～	6名増員は平成27年度に達成済 新規の増員計画に基づくリハビリスタッフの増員（2名）	採用試験実施（9/10） 平成29年度採用予定者 理学療法士1名確保 言語聴覚士1人については、継続して採用選考を実施予定 ※採用試験応募の年齢要件を40歳から45歳に引上げ ※平成28年4月1日付採用者として3人を増員済			病院総務課		
研修の充実	研修の充実	研修会等への参加、学会での演題等の発表を促し、指導医及び専門医などの各種資格取得を支援する。	平成27年度～	学会等での発表の報告	学会発表のための資料作製、旅費、参加費等のサポートを実施			教育研修・病院事業管理室		
	認定看護師や認定薬剤師等スペシャリストの資格取得及び育成の支援	高度専門化が進む医療現場において、医療の質向上のために認定看護師や認定薬剤師等スペシャリストの資格取得及び育成を支援する。主に集中治療室やがん分野など、当院に必要な専門分野の認定看護師を、毎年3名程度計画的に育成する。また、資格が効果的に発揮できる機会提供と配置を行うことで職員のモチベーションの向上に繋げるとともに、院内研修等の様々な活動を通じて職員全体のスキルアップを図っていく。	平成27年度～	認定看護師・認定薬剤師の資格取得 各職種1名以上	認定看護師資格取得1名 認定薬剤師資格取得1名 来年度の資格取得を目指し、看護師1名を認定看護師教育機関に派遣中			教育研修・病院事業管理室 病院総務課		
	患者サービスの向上と働きやすい環境づくり	患者サービスの向上と働きやすい環境づくりのために、委託職員を含む病院で働く全職員の接遇及びパワハラに関する意識を高めていく。	平成27年度～	接遇改善に関する事業の実施	接遇改善に関する事業（実態調査、管理者研修、講演会）の今年度実施に向けて検討中			教育研修・病院事業管理室 病院総務課		

取組分類	取組項目	計画内容	実施年度	平成28年度 目標	平成28年度 取組状況（中間）	平成28年度 取組結果	内部 評価	実施課	外部 評価	コメント
【第二の柱】 「病床機能の再編」	急性期病床の機能強化	集中治療室の開設	平成27年度～	平成27年3月整備 平成27年4月開設 済				病院施設課		
		病診連携・病病連携の推進	平成27年度～	紹介率の向上 紹介率 52% 逆紹介率 87%	紹介率 56.2% 逆紹介率 90.1% (平成28年9月末現在)			医事課 地域医療支援室		
		高度医療機器の整備	平成27年度～	計画を前倒し、平成28年度にMRI増設	平成28年9月 契約締結 平成28年12月 納入 平成29年1月 稼働予定			病院施設課 教育研修・病院事業管理室		
	回復期リハビリテーション病棟の機能強化	機能訓練室の設置	平成27年度～	平成27年4月設置 済				病院施設課		
		リハビリテーションスタッフの増員（再掲）	平成27年度～	6名増員は平成27年度に達成済 新規の増員計画に基づくリハビリスタッフの増員（2名）	採用試験実施（9/10） 平成29年度採用予定者 理学療法士1名確保 言語聴覚士1人については、継続して採用選考を実施予定 ※採用試験応募の年齢要件を40歳から45歳に引上げ ※平成28年4月1日付採用者として3人を増員済			病院総務課		
	地域包括ケア病棟の設置	地域包括ケア病棟の設置	平成27年度～	平成27年4月設置 済				医事課		
		地域ケアマネージャー室の設置	平成27年度～	平成27年11月設置 済				病院施設課		

取組分類	取組項目	計画内容	実施年度	平成28年度 目標	平成28年度 取組状況（中間）	平成28年度 取組結果	内部 評価	実施課	外部 評価	コメント														
【第三の柱】 「地域連携の推進と安心・安全な医療の提供」	地域連携の推進	紹介率の向上	地域医療支援病院としての機能を維持・強化し、紹介率を向上させる。	平成27年度～	紹介率 52.0% 逆紹介率 87.0%	紹介率 56.2% 逆紹介率 90.1% (平成28年9月末現在)		医事課 地域医療支援室																
			<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H27年度</th> <th>H28年度</th> <th>H29年度</th> <th>H30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>紹介率 (%)</td> <td>51.0</td> <td>52.0</td> <td>53.0</td> <td>54.0</td> </tr> <tr> <td>逆紹介率 (%)</td> <td>87.0</td> <td>87.0</td> <td>87.0</td> <td>87.0</td> </tr> </tbody> </table>		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	紹介率 (%)	51.0	52.0	53.0	54.0	逆紹介率 (%)	87.0	87.0	87.0	87.0						
			H27年度	H28年度	H29年度	H30年度																		
		紹介率 (%)	51.0	52.0	53.0	54.0																		
	逆紹介率 (%)	87.0	87.0	87.0	87.0																			
	病診連携の推進	医師会との定期的な協議会の開催、オープンベッドの利用、地域連携バスの運用、研修会等の周知などにより、病診連携を推進する。	平成27年度～	協議会の開催（年1回）	平成29年1月30日 清水医師会清水病院病診連携協議会を開催予定		地域医療支援室																	
	地域の医療機関との連携	地域の医療機関と連携を強化し、退院患者のケア情報や地域の介護・福祉施設等の状況など幅広い情報の交流に努める。	平成27年度～	関係機関との情報交換会の実施（年2回）	第1回清水病院医療・介護・福祉連携協議会を平成28年6月23日開催 第2回を平成28年12月12日開催		地域医療支援室																	
	医療ソーシャルワーカーの増員	退院支援など医療福祉相談業務を強化し、患者の在宅復帰への促進を図るため、医療ソーシャルワーカーを増員する。	平成27年度～	組織体制・人員体制の整備	退院支援等に関する院内の組織体制、人員体制の整備、見直しについて検討中		病院総務課 医事課																	
	医療安全対策の実施	安心・安全な医療提供	院内のインシデント・アクシデントや院外からの有用な情報などを収集・分析・活用し、医療スタッフへ迅速にフィードバックすることによって、より安心・安全な医療を提供していく。	平成27年度～	定期的な医療安全管理委員会の開催	医療安全管理委員会：5回開催 (定期的に月1回(8月除く)開催) 医療安全カンファレンス：32回開催		医療安全管理室																
		患者の安全確保	患者の安全確保のために、医療スタッフ個人レベルでの事故防止、組織全体としてシステム改善に取り組んでいく。また、医療安全指針やマニュアルについて、定期的に見直しを図っていく。	平成27年度～	安全な医療のための文書集等の見直し	医療安全作業部会による各文書及びマニュアル等の見直し作業実施中、年度末までに改訂予定		医療安全管理室																
医療安全に関する研修会の開催		医療安全に関する研修会を定期的に行い、職員の医療安全に対する意識をさらに高めていく。	平成27年度～	医療安全研修会の開催	全職員対象研修会： 第1回を7月に開催済 第2回を11月に開催 第3回を2月に開催予定 新人職員対象研修会：7回開催済 全看護師対象研修会：1回開催済		医療安全管理室																	
院内感染防止対策の実施	院内感染防止対策の推進	様々な職種の職員で組織するチーム（ICT：感染制御チーム）で、臨床、施設設備など院内の環境チェックや感染防止対策の実施状況の確認などを行い、組織全体で情報の共有化を図り、院内感染防止対策を推進していく。	平成27年度～	委員会開催（毎月） ICTによる院内巡回	委員会・・・月1回（6回開催） ICT巡回・・・5チームが月1回 約2部署を巡回（43部署巡回済）		院内感染防止対策室																	
	全職員を対象とした感染防止対策に関する研修会の開催	全職員を対象に、地域の医療関係者も招いて毎年研修会を開催し、院内感染防止対策の基本的考え方や最新の具体的方策について共に学び、地域全体として安全な医療を提供できるよう、院内感染の防止に努めていく。	平成27年度～	感染防止対策研修会の開催（年3回）	年3回の研修会を予定 第1回を5月に開催済 第2回を9月に開催済 第3回を2月に開催予定		院内感染防止対策室																	
災害拠点病院としての医療体制の充実	DMAT（災害派遣医療チーム）の登録	新たに、DMAT（災害派遣医療チーム）もう1チームの登録追加を目指す。	～平成30年度	登録追加に向けた新規メンバーの選定	新規隊員登録候補者について、院内関係部署間で検討中		病院総務課																	
	市民と協働での地域防災訓練の実施	市民と協働での地域防災訓練や市民への啓発活動を実施することで、発災時の自助・共助・互助の精神を養う。	平成27年度～	各種防災訓練の実施	・8月6日実施の大規模地震時医療活動訓練（政府訓練）に参加（ヘリによる搬送訓練も実施） ・11月20日院内関係者のエマルゴ訓練（図上訓練）を計画 ・12月4日静岡市主催の地域防災訓練に参加（自主防災組織と連携）		病院総務課																	

取組分類	取組項目	計画内容	実施年度	平成28年度 目標	平成28年度 取組状況（中間）	平成28年度 取組結果	内部 評価	実施課	外部 評価	コメント																				
	災害発生時の体制の整備	災害発生時において診療対応が可能となるよう、3日分程度の燃料を確保し、自家発電機で電力供給ができる体制を整備する。	～平成30年度	体制の確認、検討	非常用発電機と常用発電機の併用により、3日分の電力供給ができることを確認			病院施設課																						
	患者満足度の向上	患者さんによる医療サービスに対する評価、要望の把握	平成27年度～	患者満足度アンケート調査の実施 目標満足度 外来 4.00点以上 入院 4.00点以上	H28.11～12月 患者満足度調査実施中			医事課																						
	医療情報の発信	市民健康講座の開催	平成27年度～	市民健康講座の開催（年3回）	第1回「皮膚の健康を守る」を開催（7月30日） 第2回「認知症と共に生きる」を開催（10月22日） 第3回「外科のよくある病気」を開催予定（2月18日）			医事課 病院総務課																						
【第四の柱】 「病院施設の維持と機能向上」	病棟の改修	施設改修による入院環境の改善 経年劣化による漏水等の事故が発生しており、病棟の給排水設備の改修が急務となっている。そのため、一病棟を休床しながら計画的に順次病棟改修を行っていく。あわせて、病棟の内装を更新し、入院環境の改善による患者サービスの向上を図る。	平成27年度～	7階2病棟の改修	平成28年10月 7A病棟完了 現在 回復期リハビリテーション病棟（7B）改修中			病院施設課																						
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>H27年度</th> <th>H28年度</th> <th>H29年度</th> <th>H30年度</th> <th>H31年度</th> <th>H32年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施設計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1棟改修</td> <td>2棟改修</td> <td>2棟改修</td> <td>2棟改修</td> <td>2棟改修</td> <td>1棟改修</td> </tr> </tbody> </table>	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	実施設計						1棟改修	2棟改修	2棟改修	2棟改修	2棟改修	1棟改修										
H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度																									
実施設計																														
1棟改修	2棟改修	2棟改修	2棟改修	2棟改修	1棟改修																									
	施設の長寿命化	予防保全による老朽化対策で、無停電電源装置（CVCF）・外壁・屋上防水の改修等を行い、建物の長寿命化を図る。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>H27年度</th> <th>H28年度</th> <th>H29年度</th> <th>H30年度</th> <th>H31年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">← CVCF更新 →</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="2">← 外壁改修 →</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="4">← 屋上防水改修 →</td> </tr> </tbody> </table>	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	← CVCF更新 →						← 外壁改修 →					← 屋上防水改修 →				平成27年度～	高層棟屋上防水の改修 外壁改修について検討	平成28年10月 見積執行予定 平成29年3月 改修完了予定 外壁改修について検討中			病院施設課		
H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度																										
← CVCF更新 →																														
	← 外壁改修 →																													
	← 屋上防水改修 →																													
	駐車場の確保と整備	駐車場の確保と整備	～平成30年度	第一駐車場整備の検討	整備案を検討中			病院施設課																						
【第五の柱】 「収支の改善」	医療スタッフの人材確保（再掲）	常勤医師の増員	平成27年度～	常勤医2名増員	平成28年10月1日 常勤医師70人 昨年度末に比べて、常勤医3名の増員			病院総務課																						
		リハビリテーションスタッフの増員	平成27年度～	6名増員は平成27年度に達成済 新規の増員計画に基づくリハビリスタッフの増員（2名）	採用試験実施（9/10） 平成29年度採用予定者 理学療法士1名確保 言語聴覚士1人については、継続して採用選考を実施予定 ※採用試験応募の年齢要件を40歳から45歳に引上げ ※平成28年4月1日付採用者として3人を増員済			病院総務課																						

取組分類	取組項目	計画内容	実施年度	平成28年度 目標	平成28年度 取組状況（中間）	平成28年度 取組結果	内部 評価	実施課	外部 評価	コメント
	薬剤師の増員	薬剤師5名の増員を目指し、各フロア1名の病棟薬剤師を配置していく。	平成27年度～	病棟薬剤師5名の配置	採用試験3回実施 平成29年度採用予定者2名確保 今後も引き続き採用試験を実施予定 ※採用試験応募の年齢要件を40歳から45歳に引上げ			病院総務課		
病床機能の再編（再掲）	病棟専従者の配置	集中治療室の整備や地域包括ケア病棟の開設、リハビリテーションスタッフなどの病棟専従者の配置により、診療収入の増を図る。	平成27年度～	地域包括ケア病棟のリハビリテーションスタッフの増員（3名）	平成27年度の採用試験にて平成28年4月1日付で3名を採用（理学療法士2名、作業療法士1名）			病院総務課		
	病棟の機能分化及び連携	地域住民が地域において必要な医療を適切に受けられるよう、高度急性期から一般急性期や回復期、さらに在宅復帰を支援する病床に再編し、病棟ごとに機能分化及び連携させることで、病床を効果的に運用し、各病棟の病床利用率をあげていく。	平成27年度～	病床利用率 一般病棟 83.5% 集中治療室 70.0% 回復期リハビリ病棟 90.0% 地域包括ケア病棟 70.0%	平成28年9月末現在 一般病棟 69.9% 集中治療室 63.0% 回復期リハビリ病棟 76.1% 地域包括ケア病棟 74.9%			医事課		
	他の医療機関からの受入	他の医療機関からの急性期後の患者や在宅患者を積極的に受け入れ、患者増に繋げていく。	平成27年度～	紹介率 52.0% 逆紹介率 87.0%	紹介率 56.2% 逆紹介率 90.1% (平成28年9月末現在)			医事課		
高度医療機器の計画的整備（再掲）	医療機器の更新・増設	地域の基幹病院としての機能を強化し、地域医療ニーズに応えるために、高度医療機器を計画的に更新・増設する。MRI増設などにより、収入増に繋げていく。	平成27年度～	計画を前倒し、平成28年度にMRI増設	平成28年9月 契約締結 平成28年12月 納入 平成29年1月 稼働予定			病院施設課		
材料費の削減	実態の把握と使用ルールの徹底	材料等の破損・廃棄薬品などの実態を把握し、使用ルールの徹底によるコスト削減を図る。	平成27年度～	材料費の削減 材料費比率21.7%	各診療科ごとの使用実績を分析しコスト削減を検討 平成28年度上半期材料費率21.9% (C型肝炎新薬影響を除いた材料費率：19.7%)			病院施設課		
	後発医薬品の採用の推進	後発医薬品の採用を推進し、薬品費の削減を図る。	平成27年度～	後発医薬品の採用、促進 後発品置換え率80%（入院医療）	変更可能な後発医薬品について、順次、薬事委員会で審議し、採用 平成28年9月末 後発品置換え率85%（入院医療）			病院施設課		
	SPD導入の適否の検討	SPD導入の適否について、他医療機関の事例を参考に検討する。導入により情報の一元化、材料費の節減、管理コストの低減を図る。	平成27年度～	SPD導入の適否の検討	SPDの内容や他病院の状況、事例について、調査中			病院施設課		
未収金対策の強化	収納率の向上	徴収員や徴収委託会社による滞納抑制を図るとともに、新たな収納案内や収納方法の導入により、患者サービスの向上と収納率向上を図る。	平成27年度～	第3次行財政改革前期実施計画の収納率 (現年) 99.04% (過年) 9.16%	電話、訪問による催告を実施 10月から12月にかけて滞納整理強化月間を実施予定 2月から3月にかけて夜間電話催告を併せて実施予定			医事課		
適正な診療報酬の請求（プロパー職員の育成）	診療報酬算定項目の確認	診療報酬上算定可能な項目のシステムチェックや対象リストによる確認等を実施し増収を図る。	平成27年度～	保険委員会によるチェックの実施	院内多職種による保険委員会を毎月開催し、ケーススタディを実施			医事課		
	業務に精通したプロパー職員の採用の検討	医事担当職員は高度な専門的な知識や医師との情報共有が求められるため、業務に専任可能で精通したプロパー職員の採用を検討する。	平成27年度～	専門職員の採用方針の検討	平成28年4月1日付で診療情報管理士1名を採用 今後の専門職員の採用について検討中			病院総務課		

取組分類	取組項目	計画内容	実施年度	平成28年度 目標	平成28年度 取組状況（中間）	平成28年度 取組結果	内部 評価	実施課	外部 評価	コメント
その他		月次での原価計算及び経営分析を行い、医療現場へ迅速なフィードバックと早急な経営改善等への対応を図る。	平成27年度～	原価計算及び経営分析の実施	原価計算及び経営分析を行い、院内で情報共有を図っている 第1・四半期の経営状況を取りまとめ、平成28年8月に市長へ報告を実施			病院総務課 医事課		
		病院の管理する資金について、安全性や流動性を確保しつつ、可能な限り定期預金や債券購入等により効率的な資金運用を行う。	平成27年度～	資金運用の実施	入札形式による資金運用を3回実施			病院総務課		

収支改善目標

(1) 医療スタッフの増員目標 (単位：人)

	H28計画	H28上半期実績
医師	2	3
薬剤師	-	-
リハビリテーション	-	3

(2) 入院収益の目標 (病棟別)

①一般病棟

指標	年度	H28計画	H28上半期実績
病床数		390	390 (341)
病床利用率 (%)		83.5	69.9 (79.9)
年間患者数		118,900	49,866
入院単価 (円)		51,100	52,621
診療収入 (千円)		6,075,790	2,624,018

※右欄外括弧内の数字は実質稼働数と実質病床利用率

②集中治療病棟

指標	年度	H28計画	H28上半期実績
病床数		6	6
病床利用率 (%)		70.0	63.0
年間患者数		1,540	692
入院単価 (円)		65,900	95,241
診療収入 (千円)		101,486	65,907

③回復期リハビリテーション病棟

指標	年度	H28計画	H28上半期実績
病床数		44	44
病床利用率 (%)		90.0	76.1
年間患者数		14,400	6,130
入院単価 (円)		28,500	29,297
診療収入 (千円)		410,400	179,595

④地域包括ケア病棟

指標	年度	H28計画	H28上半期実績
病床数		35	35
病床利用率 (%)		70.0	74.9
年間患者数		8,900	4,797
入院単価 (円)		28,600	32,480
診療収入 (千円)		254,540	155,807

(3) 外来収益の目標

指標	年度	H28計画	H28上半期実績
診療日数 (日)		244	123
外来患者数 (人)		204,900	92,110
外来単価 (円)		11,800	13,846 (12,220)
診療収入 (千円)		2,417,820	1,275,356 (1,125,624)

※右欄外括弧内の数字はC型肝炎新薬の影響額を除いた数字

(4) 材料費の目標

指標	年度	H28計画	H28上半期実績
材料費率		21.7	21.9 (19.7)
薬品比率		13.3	15.7 (13.3)
診療材料比率		8.2	8.4 (8.6)

※右欄外括弧内の数字はC型肝炎新薬の影響額を除いた数字

(5) 紹介率・逆紹介率

指標	年度	H28計画	H28上半期実績
紹介率 (%)		52.0	56.2
逆紹介率 (%)		87.0	90.2